



みのり通信

第8号

発行 平成25年6月28日
特定非営利活動法人みのり福祉会
〒285-0862
千葉県佐倉市新臼井田8-3
043-462-6424

ごあいさつ

会報のバックナンバーは、ホームページ www12.ocn.ne.jp/~minorihm に掲載してあります。



日頃より当法人の取り組みに対して格別のご理解とご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

おかげ様で、みのり福祉会が誕生してから早いもので4年5ヶ月になりました。

現在、みのり福祉会の運営する事業所は、就労移行支援事業所

(障がい者就労・生活さばーとピース、定員20名)、就労継続B型事業(青空協同組合、定員20名)、放課後等デイサービス・児童発達支援事業(児童デイサービスひまわり、定員10名)、共同生活援助(みのりほーむ、ほーむ2定員12名)、相談支援事業所(らしんばん)の5つあります。

職員は毎年人数が増え25名になりました。

また、各市町村から日中一時支援事業、移動支援事業等の地域生活支援事業の委託を受け幅広い活動を行なっています。

今年度は、みのりほーむ3を開設しようと考えています。

これも、みのり福祉会を支える皆様方のおかげだと思います。感謝申し上げます。

さて、福祉動向はといいますと、平成25年4月に「障害者総合支援法」が施行され動きははじめました。「障害者総合支援法」という名前も便宜上であり本当の名称は「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」という名称になりました。支援を必要とする方にとっても、事業所を運営する我々にとってもなかなか一度では覚えにくい名称ではありますが、少しずつ法整備は進んでいるようです。

平成24年4月の改正児童福祉法や、10月に施行された「障害者虐待防止法」など、短期間に障害のある方々の関連の様々な法律が施行され混乱していますが、どのように法律が変わろうと、またどのような法律が生まれようと日々の支援は何ら変わりありませんので、みのり福祉会は事業所を利用する方と関わる日々を大切にしていきたいと考えます。

今後も、ご支援をよろしくお願いいたします。

今回のテーマは「感謝」です。職員のいろいろな想いを感じとっていただければと思います。

立田 芳弘

川嶋 司朗

「感謝する」若いころには、中々感じることの出来なかった感情。歳を追うごとに日々感謝の念は強くなる。若いころは、自分に出来ないこともなければ、手に入らないものも無いだろうと調子に乗っていた時期もあった。仕事に就き、結婚し、子供もでき順調に歩んでいた頃だったかもしれない…。しかし、世の中そんなに甘くもなければ、神様仏様もそんな態度のでかいやつに良くしてくれる訳もない。

その後、幾度となく訪れる挫折に玉砕しながら自問自答し今の自分に至っている。

勿論、自問自答だけで私は救われた訳ではない。そこに私の感謝が存在する。誰が何か特別にしてくれたわけでもなく、特別に何か頼んだわけでもな

い。でも、私の傍には何をしてくれるわけでもなく、色々な人たちがただそこに居てくれた。「見えない力と優しさ」がそっと私を支えてくれていた。若いころはそれに気づかず、いや…気づけずに来てしまった。でも、今はそれに気づくことができる。皆さんに心から感謝したい。そして私もそんな人間になりたいと今は心からそう思っている。特別なことの出来るやつではないのだから、せめて一人でも多くの人たちを、笑顔に出来る努力をしていきたいと思う。皆さんありがとうございます。そして、これからもどうぞお願いします。

最近、よくよく鏡を見ると…増えました白髪。もう若くはないのよと鏡が言っているようです。

※ 写真は、P6をご覧ください。

感謝

< ピース職員 >

愛甲 夏美

4月1日よりピースの管理者をさせていただくことになりました愛甲夏美です。まだ、お会いしていない方が多いので、みのり通信にてご挨拶させていただきます。

さて、今回のお題は「感謝」ということで自分なりに考えてみました。そういえば「水と結晶」についての本を読んだことがあったなと。

本の結論をざっくり書かせていただくと毎日「ありがとう」と声をかけ続けた水の結晶と、人の嫌がるような言葉をかけ続けた結晶とでは、結

晶に違いがはっきり表れる。といったような内容です。

人は体に60~70パーセントの水分があります。ということは、たくさんの「ありがとう」は心も体も輝かせてくれるのではないかと思います。そして今、私が思いつく「ありがとう」を書きます。

Aさん、ピースの玄関を花やハーブで綺麗にしてくれてありがとう。

Bさん、新しい利用者の方に自分から私が教えます、と言ってくれてありがとう。

Cさん、今日は調子が悪かったけれど、ピースに来てよかったと作業日誌に書いてくれてありがとう。

ピースのみなさん、私はみなさん

の朝の挨拶1つ、笑顔1つで元気をもらっています、毎日、声を掛けてくれてありがとう。ピースの職員にもありがとうがたくさん、育児休暇明けで何かとご迷惑をかけていても大丈夫、とピースを守ってくれて、ありがとう。もっと、たくさんあるけれど、感謝の言葉「ありがとうの花」がたくさんピースの皆さんの心に咲くよう、声に出して言葉でありがとうを伝えていく自分でありたいと思います。

そしてみのり福祉会を陰で支えてくださる全ての方へありがとうを伝えたいです。

神野 孝浩

感謝の意味を調べると、「自分以外の誰かに、自分にしてもらったことなどについて、お礼の気持ちをのべることである。」等の意味という事らしい。であるならば、まず自分が、この世に産まれてきた事に感謝すべきではないだろうか。それは両親、両親の親、祖先に感謝すべきで

ある。自分自身、オギャーと産まれてから現在に至るまで自分が成長し生きている事に、両親、妻、二人の子供をはじめ色々な方に、感謝している。またこれからも感謝し続けていく。

「感謝」の気持ちは「ありがとう」という言葉で伝える事もあるだろうし、常に感謝の気持ちを持っていれば言葉にしなくても伝わるだろう。

毎日、人と関わっている中で常に

感謝すべき事は、些細な事をはじめ数多くある。自分自身、常に感謝の気持ちを忘れずにもってきたい。そして、自分自身は人に感謝される為に物事をするのではなく、難しい事だが、あたりまえの事をあたりまえに自然に行っていきたい。

それは今まで色々な方に、自分自身色々な事をして頂いた事への感謝の気持ちの一つである。

仲村 秀行

感謝=ありがとう を大切に。人と人との信頼から生まれる感謝。

作物をつくるにも、心を込めて育てることが感謝。

これからも、信頼しあえる中で楽しく過ごすことによって感謝の気持ちが生まれ「ありがとう」の言葉を大切に人生を送りたいものですね。



仲村秀行 神野孝浩 愛甲夏美 瀬浪真子 高橋和也 斉藤秀美

高橋 和也

2億人のファンの皆様、ご機嫌いかがでしょうか？ピース裏広報部の高橋和也です。

ちなみに冒頭の2億人の数は日本とタイの人口です。私、28年間、日本に住んでいますがちよくちよく国籍をタイと間違われます(笑)ま～理由は…ご想像にお任せします。

話は360度変わってしまいますが今回のお題は『感謝』です。お約束通りお題を無視したいところですが今回は大人で行きたいと思います。

ひとことでいえば、僕の人生に関わっているすべての人達に、この場をお借りして感謝いたします。常に周囲に迷惑をかけて生きているので皆さんには頭が上がりませんよ！

先日、某回転寿司に家族で行った

時の出来事です。反対側のレーンにいたアベック(死語)…カップルが座っていました。今風な感じの2人は楽しそうにお寿司を食べた後お会計のインターホンを鳴らし、彼氏がマイクに向かいひとこと、『ハウマッチ？(いくらですか?)』…。彼女の前で笑いを取る為なのか別に生粋の日本人みたいだし、お酒を飲んでもいない様子なのに『なぜ英語?』と思った瞬間、スピーカーから『ハマチの注文ですか?』と真面目に答える店員さん。僕はサーモンのカルパッチョを吹き出しそうでしたよ。こういう真面目?な店員さんがいるからこそ日本は、平和に回っているんだと思いました。たまたま、お店にいた彼氏と店員さんに対して笑いをくれたことを心から感謝します。

こんな感じで今回は、お題の『感謝』から話が全くブレないです。日本

人は感謝を口にするのが得意では無いと言われています。なので照れ屋の僕は感謝を行動で表すことを心掛けています。

1. 釣りをしている環境に感謝をするための水辺のゴミ拾い。
2. 毎日美味しい卵を産んでくれる鶏さんに対して、こっそりと餌の量を増やしてあげて感謝する。
3. 鶏当番や釣りの大会で休日、家を任せっきりの嫁に感謝する為に早朝からのトイレ掃除。

こんな感じで相手がしてくれたことに感謝し、その気持ちをバネに相手を幸せにすることを考え、実践しています。

嫁に対しては感謝より実践(掃除)が多いですけどね(笑)

チャンチャン♪♪

瀬浪 真子

先日のある土曜日のことである。中学1年生の息子が部活から帰ってきたときに、同じ部活の友達を連れてきた。

昼時ということもあり昼ご飯を一緒に食べていくよう勧めた。すぐにできるものと考え、インスタントラーメン(袋)を思いついたのでこれに決め、出した。友達は美味しそうに食べてくれ、食べ終わったら「ご馳走様でした。美味しかったです。」と言ってくれた。大抵なら「ご馳走様でした。」だけでも、なんてよく躰をされているのだろうと感心するのに、その友達は「美味しかったです。」と付け加えてくれたので、えらく感激した。この一言を付け加えるだけで、とても良い気分させてくれたのだ。同時に、インスタントラーメンなんて出して少し恥ずかしくなってしまう。せめてオムライスくらい作ってあげればよかったかしら…とも思った。

これとは対照的なことであるが、ある日、ある場所でのことである。旬であるタマネギを使い、我が家の子どもたちに好評だったスープを紹介したかったのがきっかけで、実際に作り、食べてもらうことにした。

そのスープとはタマネギを丸ごと使用し、食べる時にとろけるチーズをかけていただくというようなものである。作る手順としては下ごしらえをして、半日ほど煮込むという、簡単だが少々時間はかかるものである。いよいよ出来上がり、ドキドキしながら配膳した。そして、一口食べたある人が、「あー、これは自分の嫌いな味ですね。」と言った。私は一瞬、このストレートすぎる言い方に耳を疑った。自分では、本当は皆に秘密にしておきたいほど美味しいと思っていたものだったのだが、この一言でどん底に突き落とされたような気分になった。しかしながら、味には人それぞれ好みというものがあるため、自分がいくら美味しいと思っていても、その好みを押し付ける訳にはいかないと

いうことは十分にわかっている。この人は、タマネギ自体が好きではないのかもしれない…とはいえ、他に言い方というものがあるだろうにと思った。言葉とは恐ろしいものである。言葉一つで人の気持ちを快にも不快にもさせるのである。

感謝の気持ちは、相手がどんな気持ちでしてくれたのだろうということの思いやることと、手間暇かけたであろうという労力に対して理解した上で湧いてくるものであろう。「ありがとう」と言葉で言うことにプラスして、このように相手の気持ちを思いやることで、より感謝の気持ちが相手に伝わるのではないだろうか。

忙しい日々で、とかく自分のことで精いっぱいになりがちだが、今回のテーマは自分自身を見つめ直すよい機会となった。

斉藤 秀美

感謝の気持ちは、日常にあふれているものであって自分の受け止め方次第で、良くもなり悪くもなり…じゃあ…自分は、と考えるとなかなか感じ取れていないのが現実でしょ

うか?

朝、起きて元気だった…感謝なのに。何もなく家に帰ってきた…感謝なのに。

言い方を変えると、きっと朝、元気に起きることができてありがとうございます。

無事に家に帰ることができて、ありがとうございます。そして感謝できたなら、少しの事ではイライラせず、幸せを受け取ることが出来るのになあ～

感謝

宮城 かおり

辞書で“感謝”という言葉を引きくと、ありがたいと思う気持ちを表す事、またその気持ちとありました。あ

りがたいと思う気持ちを表す方法として「ありがとう」と相手に気持ちを言葉で伝える事は、簡単に思えるがなかなか言えない時もあります。言葉で伝える事はとても大切なこと

です。いつでも誰にでも素直に、また恥ずかしがらずに感謝の言葉「ありがとう」を言える人間になりたいと思います。

高橋 良彰

振り返れば私が日常的に使ってしまふ便利な言葉に「すみません」があります。「私のことであなたにご足労かけてしまって申し訳ございません。お陰様で助かりました。ありがとうございます」
…とまあまあざっとこんなニュアン

スを込めたつもりで、ついつい相手に「すみません」と言い続けてきました。しかもストレートに気持ちを伝えるのは、どうしたものか、なんだか照れ臭く感じてしまうのですが「すみません」は照れが無い分言い易かったりします。

しかし、これで果たして本当に感謝の気持ちを伝えたことになっていたのだろうか。

謙譲の意を持って相手を敬い、こ

うべを垂れて接することは美德だと思います。しかし、受けた恩に対して感謝の気持ちが伝わっていないのであれば、奥ゆかしいどころか、ただの無礼者だったのかも知れません。

照れ臭いから、恥ずかしいからと自分のことばかり考えないで、まずは相手のことを思い素直に「ありがとう」と気持ちを込めて伝えていけたらと思います。

関口 綾子

感謝の気持ちは言葉に出さないとなかなか伝わらないものです。

しかし、恥ずかしくてなかなか口に出せない言葉でもあります。今、この場を借りて…

私の周りにいて支えてくれているみなさん、

“いつも感謝”



三好 優哉

大地に感謝、空に感謝、海に感謝、自然の恵みに感謝、

食べ物に感謝、親に感謝、友達に感謝、

そして、今、楽しく笑顔で働ける職場の人達に感謝

いつまでも感謝の気持ちを忘れずに！！



佐山優香

高橋良彰

宮城かおり

伊藤 郁

大木静華

三好優哉

関口綾子



伊藤 郁

最近、他国の様々なニュースを目にすると、自分が日本に生まれ、育ち、子育てができることに「感謝」する気持ちが大きくなります。「今日は何かおいしいものが食べたいなあ」と思った後、「何も食べれず一日を過ごす人もいるのに、自分は恵まれている!」と感じたり、子ども

たちが「欲しいものがあるんだけど..」と相談しにきた時も、「買えないよ!」ではなく「それが本当に必要か? 子供のおこづかいで購入するか? 中古品でも良いか?」など色々な状況を考えられることはとても恵まれているなあと思います。

住める家があり、ふかふかのお布団で眠り、冷暖房がある! あげればきりがなくらい、たくさ

んの感謝することがあるんですね(*^_^*)

この環境を子どもにも、孫にも、そしてひ孫の代までも続くように、今自分が出来る事をコツコツやり、「感謝」の気持ちを残していきたいと思います。

大木 静華

私が感謝の想いを伝えたいのは「家族」です。

特に母には、昔からたくさん迷惑をかけ、困らせてばかりいました…。

□うるさく言うてくる母が嫌で、家に帰りたくない!と思う事もたくさんありました。

私の為に「してくれた事」「言ってくれた事」に気付かず、反抗的な態度をしていた時期もありました。

でもいつからか、そんな感情はなくなり今では、母を含め家族が大好きすぎて、早く家に帰っていっぱい話がしたい!と思うようになりました(*^_^*)

これは、ファミリーコンプレクス

=ファミコンっていうんですか? (笑)

今でも友達みたいに話をしてくれて、癒しを与えてくれる家族に心から「ありがとう♪」と言いたいです。



< らしんばん職員 >

川嶋 聡一

この4月より「みのりほーむ」管理者 兼 相談支援事業所らしんばん 相談支援専門員に配属された川嶋聡一です。

今回のテーマは“感謝”ということですが、私にとってはなかなか難しいテーマというのが第一印象!!

悲しいかな昔から自分には感謝が希薄と感じておりますが、でも感

謝って大事ですよ。40歳を手前にして遅ればせながらようやくそう感じられる今日この頃です。

感謝があるから、優しくなれる、頑張れるというのはありますよね。最近感じるのは、やはり親に対する感謝です。「随分、年をとったなあ～」と客観的に見れば、すでにお爺ちゃんお婆ちゃん!!しかしながら未だに食事や洗濯など私の生活を支えてくれる親には、つくづく頭が下がる

思いです。“親じゃなきゃこんなことできないよなあ”としみじみ感じながらパラサイトしている私です…

「いつまでもあると思うな親と金」ではありませんが、あとどれだけの時間一緒にいられるかそれは神のみぞ知るところなので、後悔ないよう少しは孝行していきたいと思う今日この頃です。

※写真はPTをごらんください。

佐山 優香

私は、いつも「ありがとう」の感謝の気持ちでいっぱいです。

辛い時や悲しい時は、優しく支えて下さり、助け、見守ってくれる。

そして、私がダメな時は叱ってもらえる。

楽しい時や嬉しい時は、一緒に笑い、幸せがあふれてくる。

私が今もこうして元気でいられるのも周りにいる人の支えがあったか

らです。

これからも私は元気に頑張ります!!

本当にいつもありがとうございます。

浅野 亨

先日、QVCマリンフィールドに野球観戦に行きました。生でプロ野球を観るのも久しぶり、また、この地方球場でG戦士のプレーを見られることに大きな感激と少しの違和感を感じる次第でありました。

プロの選手は、難しい打球でも難なく処理したり、打ったり投げたり。また、簡単な当たり前のことを当たり前に確実にこなす姿は、さすがプ

ロ！この当たり前のことを当たり前にとというのは、野球に限らずプロのスポーツ選手にとっては、まさに当たり前のことなのでしょうが、自分の私生活に置き換えてみると、この『当たり前』のことを『当たり前』とってしまうことは、どうでしょう…。

例えば、朝、起きて少しすると、テーブルにご飯が出てくる、蛇口をひねれば水が出てくる、運転中、急にもよってきてきたとき、コンビニにトイレ

がある等、例を挙げればきりがありませんが、この当たり前のことを普通に当たり前だと思っている自分に喝！やはりこの『当たり前』に対して、少しでも『感謝の気持ち』をもちながら生活していきたいと思えます。

最後になりますが、日頃の仕事、生活に感謝。そして家事、子育て、家族サービスを一切しない自分に何一つ文句を言わない妻に感謝したいと思えます。



富満一之菅

菅原輝代

浅野 亨

小泉美菜



小泉 美菜

「ありがとう」の言葉は言った相手も言われた相手も嬉しくなる素敵な言葉だと思います。

当たり前を「ありがとう」と思う気持ちを大切にしていきたいです。

菅原 輝代

感謝という言葉聞いて真っ先によぎるのは、やはり育ててくれた両親に対する感謝の気持ちだ。

自分が子どもを持つようになって感じるすべてのエピソードが、そのまま父母の思いと重なる。

先日、甥っ子の結婚式、披露宴に参加した。最近ではケーキカットのとき、ファーストバイトとかいう儀式があって新郎が「食べることに困らせません。」新婦が「おいしいものを作るからね。」という気持ちを込めてそれぞれにケーキを一口食べさ

せ合うシーンがある。シャッターチャンスだ。

今回は、それぞれの両親にも行っていった。感謝の気持ちを込めて。新婦が書いた両親への手紙は涙を誘った。

自分の娘はまだまだ先と思っていたが、親戚の皆さんに「わからないよ。」と言われてしまった。

この世に生を受けてから長女も今年20年。成人式を迎える。二女も17歳。だんだん、大人になり、手は離れていくが、心配は尽きない。寂しい思いもある。

両親もこうして子離れしていった

のだろうか。でも今も、事あるごとに連絡をくれ、しかりもしてくれるし、手助けもしてくれる。体は弱ってきてはいるが、まだ現役でがんばっている。どうか長生きしてほしいと願う。

さまざまな親不幸をしてしまったかもしれないが、唯一感謝を表すとするなら、しっかり娘たちを見守り、育てていくことだろうと思う。

孫たちの結婚式も、ひ孫たちの顔も見せてあげたいと思う。

ありがとう。お父さん、お母さん。

市原 章子

私を毎日ニコニコしてくれる利用者さん、頼もしい職員の皆さん。でも、感謝という言葉で真っ先に浮かんだのは母です。老体(?)にムチ打ち、楽しそうに家の事、仕事に励んでいます…グチも多いですけどね。

そんな母に送迎中にばったり出くわしたんです。まさかこんな場所で会うなんて!と2人で大笑い、しまいには財布を取り出し「なんか買ってあげようか?」さらに大笑い…。

こんな歳をしてもコドモはコドモなのかと思わせてくれる母。感謝しても、しきれません。

富満 一之

人はひとりでは生きていけない。しかし存在を否定されれば逃げるか戦うしかない。だから私は私の存在を肯定してくれた、または肯定できる人やものに感謝して生きたい。



一 福祉施設紹介・販売フェア

「大きなテーブル」開かる!

今年も、6月21日(金)、22日(土)、四街道市文化センター展示ホール・みんなで地域づくりセンターに於いて、福祉施設の生産物展示即売の催しが開催されました。

みのり福祉会からは、「ピース」と「青空協同組合」が出店し、野菜やスイーツなど沢山の商品が好評を博しました。

ほーむ ほーむ2 職員



長戸 由香里

今まで、感謝したい人はいっぱいいますが、福祉の仕事に関しては、Tさんですね。

18年前学校のボランティアを通して知り合いましたが、その後はヘルパー2級を取得する際、福祉の仕事をする際、みのり福祉会に入る際など、色々な場面でお世話になっています。



長戸由香里 川嶋聡一 大島芳江 森 政雄

森 政雄

稗(ひえ)、粟(あわ)、高粱(こうりゃん)私の幼少期の主食です。いも(さつまいも、じゃがいも)や小麦粉でつくった「すいとん」は月に1~2回のごちそうでした。

そう、第2次世界大戦の終戦後の日本、特に東京の一般家庭は食べるも

のを手に入れるのに四苦八苦した時代でした。

今でこそ健康食として雑穀類がもてはやされていますが、期せずして粗食で育ったおかげで、今の元気があるのだと思います。

パソコンもゲーム機もありません。遊ぶことといえば、家の外を走りまわり、夏は川に飛び込んで泳ぐことくらい。

理想の健康生活がなんの苦労もなく?できた時代に感謝です。

ピース利用者のみなさん、青空利用者のみなさん、ホーム利用者のみなさん、卓球、バトミントン、水泳、フライングディスク、ハイキング…皆さんに負けないよう精一杯体を動かします。一緒にスポーツしましょう。

大島 芳江

今こうして在ることがすべての人・物に感謝ですね。

健康で仕事ができること、自分自身の努力・信念も勿論ですが、たくさ

んの方々のおかげと思っています。

自分に与えられた仕事に誇りを持って、最後まで諦めず感謝の心があれば、何事に対しても愚痴や不満が出ないと思います。

今日一日に感謝、反省をして又明

日も頑張ろうと言う気持ちが大事だと思います。



この2月に産声をあげたばかりの相談支援事業所らしんばん。障がいのある方やそのご家族が住み慣れた地域で、安心して、その人らしい生活が送れるようにお手伝いする相談窓口です。子育てで不安を抱えているお母さん！！就職するための支援を受けたいあなた！！とにかく一人で悩まず、まずはお気軽にご相談ください。お待ちしております！！

住所：四街道市大日460-1
(児童デイサービスひまわり2階)
電話・FAX：043-308-5808



＜ ひまわりで、言語聴覚士による個別の療育相談支援をはじめました ＞

6月から、月2回土曜日に個別の療育相談支援をはじめました。支援の中心は「ことば」ですが、何でもお気軽にご相談ください。

また、個別の支援を受けたい方は、ひまわりの窓口(関口)までご連絡ください。

理事会・総会

5月25日(土)に障がい者就労・生活さぽーとピースで理事会・総会が開催されました。

理事会は理事4名・監事1名、総会は理事・監事に加え会員4名の方の参加(総勢9名)がありました。

内容は、平成24年度の「みのり福祉会」、「就労移行支援事業所ピース」、「就労継続B型事業所青空協同組合」、「児童デイサービス事業所ひまわり」、「共同生活援助事業 みのりほーむ、みのりほーむ2」、「相談支援事業所らしんばん」、「日中一時支援事業」、「移動支援事業」の事業報告・決算報告・監査報告および25年度の事業計画・予算案でした。

事業報告・決算報告とも適切に処理されているという評価を監事の方から受けました。



ありがとうございます



- 今年も理事の長澤さんから花鉢をいただきました。
- 鈴木信康さん(成田市)から、寄付をいただきました。

おめでとうございます

ご結婚

児童デイサービスひまわり